



全力で挑め 4色のライバルたち

4月17日の色決め抽選会から始まった運動会シーズン。今年の6年生はこれまで以上に気合が入っているのか、応援団員全員が校長室に、就任の挨拶に校長室を訪れてくれました。みんないい表情。特に、応援団長4名の表情は、何かやってくれそうな顔つきでした。5月に入ると練習が始まり、ダンスや技かけ等の学年練習だけでなく、応援団員や5・6年のリレー選手、大玉送りの代表児童は休み時間にも練習に励み、日に日に学校全体が運動会に向けて、突き進んでいきました。代表たる者が代表としてふさわしい行動をとっていたのが嬉しかったです。これぞリーダーです。

天候の心配はありながらも、予定通り23日（土）に無事開催。運動会に臨んでいる子どもたちはきりっとした表情で、勇ましかったです。開会式の司会の2人の一所懸命さ、体いっぱい元気を表現した1年生の開会の言葉、団長の気迫を感じた選手宣誓等、入西小全児童が全力で挑みました。これまでの練習の成果を発揮すべく、最後は笑顔の隠し味で素敵にまどめ上げたダンス。高学年の組体操は入西小のよき伝統になりました。技かけや代表リレーは競技をする人も応援する人もみんなの気持ちが一つになっていると感じる瞬間でした。大玉送りも各組が最後の最後まで勝利を信じて頑張ったからこそ、盛り上がりは絶頂に。心地よい疲労感の中で行われた閉会式では、得点係の演出に一喜一憂しながらも、互いの健闘に拍手を送り合いました。閉会式の司会2人も1年生の閉会の言葉も立派でした。

保護者の皆様におかれましては、あたたかい声援を送っていただきありがとうございました。子どもたちの励みとなったことと思います。また、運動会に向けて、体育着の洗濯等の準備や子供達の健康管理、声掛け等ご協力ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

家庭・地域・学校が一丸となり、交通安全の徹底にご協力を

保護者の皆様には、授業参観や引き渡し訓練等で何度も学校に足を運んでいただき、ありがとうございました。

本校では下校指導に力を入れており、引き渡し訓練時に安全主任からも「白線の内側を歩く・左右の確認をしてから横断歩道を渡る・1列にまとまる」ことをお話させていただきました。先日も、道いっぱいに広がろうとしている姿を見かけて声をかけましたが、子どもたちが事故に遭うことがないように、学校では学級指導や下校指導をしながら子どもたちへの啓発を行っています。交通安全の徹底には学校・家庭・地域で一緒になっていくことが大切です。ご家庭でもお話ししていただき、地域でも子どもたちを見かけたらお声がけいただきたいです。ご協力を宜しく願います。